

区自治協議会提案事業 事業評価書

江南区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	江南区モビリティプロジェクト 【事業費予算1,000千円】
事業目的・概要	<p>区内公共交通の現状や様々な移動手段について、調査研究を行うことで、地域に則した交通体系の検討を支援する。また、江南区の魅力の発信に繋がる取り組みを実施する。</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○区内各地域の公共交通に関する取り組みや検討への協力。 ○アフターコロナを見据え、区内への来訪者増やまち魅力向上に繋がる取り組みを実施。 ○江南区親善大使キャラクター等を活用し、江南区や区自治協議会のPRを図る。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p><u>1. 曾野木まち歩きマップの制作</u> (実施理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人口減少が進む中、関係交流人口を拡大することがまちの活性化に繋がると考える。コロナ禍で人流や交流機会も減少している状況を考慮し、アフターコロナを見据えながら区内への来訪者増やまちの魅力向上を図っていく必要がある。 ○区内各地区には様々な宝、魅力があり、それらを掘り起こすとともに、江南区全体と各地域を関連付けて紹介することが重要と考え、そのツールとしてマップを作成することとした。 ○区内でこのようなマップがない地域は曾野木地区と横越地区であり、今年度は曾野木地区を作成する。 <p>(作成に向けた取り組み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○曾野木地区まちめぐりの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・日時: 令和3年11月18日(木) 13時から17時 ・場所: 曾野木エリア(15か所) ・参加者: まちづくり部会委員11名、事務局3名、曾野木地区コミュニティ協議会(協力) <p><u>2. 親善大使キャラクターシール・クリアファイルの増刷</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○特産品PRを目的に、親善大使キャラクターシール及びクリアファイルを増刷した。 ○作成枚数: 5,000枚(シール) 1,000枚(クリアファイル) <p><u>3. 事業内容について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○前期委員からの申し送りにより、公共交通を中心に検討をする予定であったが、交通の見識を深めるための専門家による講演会は新型コロナウイルスの影響により実施に至らず、大江山地区や両川地区における新たな移動手段の取組の進捗状況を適宜情報共有し、各地区で活かすこととした。 ○今期は、新たな委員構成となり、アフターコロナを見据えた来訪者増やまちの魅力向上に繋がる取り組みを中心に行うことに決定した。
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	<p>【令和3年度の事業評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○まち歩きマップは、曾野木地区の特長や歴史文化などを盛り込み、デザインも親しみのあるものにすることができた。 ○江南区親善大使の活用は、さらなる区の特産品のPRにつながることから、今後も様々な媒体において積極的に親善大使を活用した啓発を行う必要がある。 <p>【来年度の展開について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○来年度においても、アフターコロナを見据え、横越地区のマップ作成など、まちの魅力発信に繋がる取り組みを検討し、実施していく必要がある。 ○コミュニティ協議会や区自治協議会の認知度は、まだまだ低いことから、次年度も江南区親善大使などを活用した広報・啓発を継続する必要がある。
備考	